

平成29年度北部地区安全管理推進大会及び 第2回伊平屋地区安全衛生管理推進大会が 開催されました

平成29年度の北部地区安全管理推進大会（共催：（一社）沖縄県労働基準協会北部支部，建設業労働災害防止協会沖縄県支部北部分会，沖縄県産業保健総合支援センター）が平成29年6月8日に北部会館において，また，第2回伊平屋地区安全衛生管理推進大会（共催：（一社）沖縄県労働基準協会北部支部，伊平屋村建設業協会，沖縄県農業協同組合伊平屋支店）が平成29年6月20日に伊平屋村産業連携拠点センターにおいて，それぞれ開催されました。

北部地区安全管理推進大会は，安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的に，全国安全週間（7月1日から7日）の準備月間である6月中に毎年開催されているもので，今年度は各企業の代表者や安全担当者約110名が参加し，行われました。

また，伊平屋地区安全衛生管理推進大会は，伊平屋島，伊是名島，伊江島における安全衛生に係る意識の高揚と安全衛生活動の定着を図ることを目的に，



—第2回伊平屋地区安全衛生管理推進大会の様子—

主催者からは，「労使が一体となってゼロ災を目指していく」という呼び掛けが行われ，当署の安慶名署長からは，「名護署管内の労働災害は減少傾向にあるが，究極の目標であるゼロ災に向けて，各企業の皆様とともに行政として



—平成29年度北部地区安全管理推進大会の様子—

平成26年度から伊平屋島，伊是名島，伊江島の持ち回りで開催しているものであり，今年度が伊平屋島における第2回目の開催となり，企業の代表者や安全担当者約40名が参加し，行われました。

大会では，最初に，労働災害で亡くなられた労働者の冥福を祈り，1分間の黙とうが捧げられました。

も各種施策を展開して参りたい」と呼び掛けました。

また、特別講演として、北部地区安全管理推進大会においては「守られていますか職場の安全 できていますか職場の安全力」と題して、中央労働災害防止協会九州安全衛生サービスセンター所長の原岡義彦氏から職場における安全ルール of 徹底に係る講演が、伊平屋地区安全衛生管理推進大会においては「安全衛生のノウハウを着実に伝えるには」と題して中央労働災害防止協会九州安全衛生サービスセンター専門役の土屋幸一氏から安全衛生に係るノウハウ（安全作業手順）の継承に係る留意点に関する講演がありました。

大会終盤では、「安全への意識をさらに高め、みんなで決めた職場のルールを守り、労働災害のない職場づくりにまい進する」とする大会宣言を採択し、その後参加者全員で、平成29年度全国安全週間スローガンの「指差呼称」を行い、今後さらなる安全活動を実施していくことを決意しました。



指差呼称の様子

左：平成29年度北部地区安全管理推進大会，右：第2回伊平屋地区安全衛生管理推進大会